

## 6 「インフラ資産」の老朽化対策について

(国土交通省関係)

### 要望内容

「インフラ資産」の計画的で効率的な維持保全・更新に必要な継続的な財源確保などの老朽化対策の支援強化

### (要 旨)

本市の道路、橋りょう、上下水道など市民生活や経済活動を支える基盤となる「インフラ資産」の整備は、おおむね高度経済成長期に当たる昭和40年代から本格化しており、築年数の経過により施設が劣化し、一部には老朽化による施設破損の事例が発生しております。

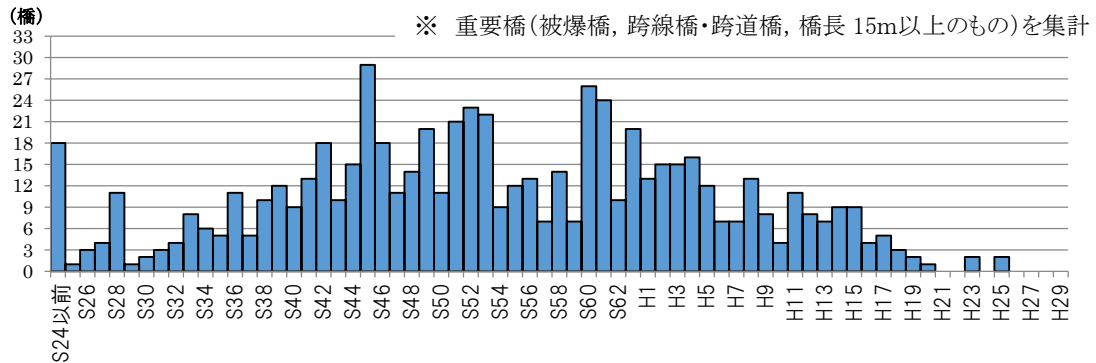
「インフラ資産」の老朽化に対し、国におかれては、インフラ長寿命化計画（行動計画）に基づき、メンテナンス体制の強化や新技術の開発・導入等の取組が進められているところであり、本市においても、「ハコモノ資産」を含めた「広島市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定し、公共施設の老朽化の課題に全庁を挙げて取り組んでおります。

現在、「インフラ資産」の老朽化対策について、この計画に基づき個別施設計画による点検や計画的で効率的な維持保全・更新などを実施しておりますが、これには大きな財政負担が生じており、今後も増加する見込みです。

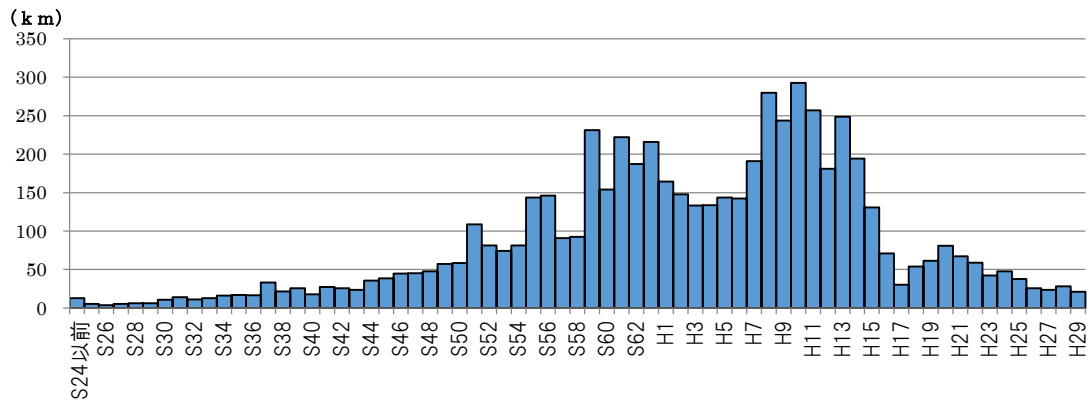
つきましては、「インフラ資産」の維持保全・更新に必要な継続的な財源確保などの老朽化対策の支援強化について、格別の御配慮をお願いいたします。

## (参 考)

### 1 本市が管理する橋りょうの架設年度別の分布



### 2 下水管路の布設年度別の分布



### 3 財源確保の要望内容

#### 防災・安全交付金

- (1) 橋りょう長寿命化等の戦略的維持管理の推進 (防災・安全)
  - 橋りょう長寿命化 (耐震対策含む)
  - 橋りょう緊急保全対策
  - 新交通インフラ長寿命化 (耐震対策含む)
  - トンネル保全対策
  - 橋りょう等定期点検
- (2) 災害に強く安全・安心に暮らせる道路環境の整備 (防災・安全)
  - 道路法面・土工構造物保全対策
  - 舗装修繕・路面陥没対策
  - 道路附属物保全対策
- (3) 市民の生命と財産を守る下水道事業 (防災・安全)
  - 下水道施設長寿命化